

校長だより

兵庫県立伊川谷高等学校

July 18th, 2023

1学期末に各種の講演会を実施しました

●7月12日(水)、1年生徒を対象に本田英理警部補をお招きし「サイバー空間の危機から身を守るために」と題した講演会を行いました。本田警部補は、特に注意するポイントを「あひルのおやコ」※にまとめ、説明していただきました。SNSを利用する上でのリテラシーを身に付けていきたいと思えます。

※「あひルのおやコ」

あ：会いに行かない ひ：(パスワードを)秘密にする
 ル：ルールをつくり、守る の：(ネットに)載せない
 お：思いやりを大切に や：(フィルタリングなどを)やっておこう
 コ：コミュニケーションを大切に



講演中の本田警部補

●7月14日(金)、2年生徒を対象にウィメンズネットワーク・こうべの近藤佳子氏、梶原早苗氏をお招きし、「デートDV防止授業」を行いました。デートDVとは、カップル間で起こる暴力のことです。①殴る、蹴るといった行為の他に、②キスや性的行為を強要する、③怒鳴る、④スマートフォンの履歴をチェックするなど、といったことが挙げられます。

こうした行為の背景には、カップルの関係が対等なものではなく、上下関係になっていること、さらにはこうしたケースに陥った場合や友人から相談を受けた際には、次のような対応をする必要があることを話していただきました。

対応例

- | | |
|---------------------------|--------------------------|
| ① DVの被害者であることを自覚する | ② 自分が苦しい思いをしていることを相手に伝える |
| ③ DVが続くなら離れる、別れる | ④ 関係機関に相談する |
| ⑤ 相談を受けた際には、安易に加害者側を擁護しない | |

●同14日、1年生を対象にゲートキーパー支援センターの竹内志津香氏をお招きし「セルフケア講座～自分を大切に」、と題した講演会を行いました。

ゲートキーパーとは、「命の門番」のこと、つまり悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る人のことです。竹内氏は、身近な人を支え、守ることができる「ゲートキーパー」となるためには、①(ささいな変化に)「気づく」、②(本人の気持ちを尊重し)「傾聴する」、③(専門機関の情報提供などを行い)「つなぐ」、④(温かく寄り添い)「見守る」、といったことが必要であるといったお話しをしていただきました。



講演では本校の演劇部も協力してくれました



講演中の竹内氏。竹内氏は、ゲートキーパーの育成にも力を尽くされています。

第1回学校評議員会を開催しました

7月14日(金)、令和5年度第1回学校評議員会を開催しました。学校評議員の方々に対し、今年度の本校の学校教育方針および教育活動の取組の状況をお知らせしました。

その上で、本校生徒や本校教員に望むことについてお話しをしていただきました。

生徒に望むこと：「自分からあいさつができる生徒になって欲しい」

教員に望むこと：「元気な教員であって欲しい」、「生徒にとってかけがえのない存在になって欲しい」などの意見をいただきました。



本校の部活動取材した番組を見る学校評議員の方々